

第3回人吉市子ども・子育て会議 議事録

1 日 時 平成26年5月29日(木) 14時00分～15時15分

2 場 所 市役所本館3階第1会議室

3 出席者(11名)

会 長	中島 靖	副会長	山縣 仗子
委 員	宮本 稔也	委 員	戸川 正洋
委 員	増田 隆二	委 員	尾方 節
委 員	神瀬 文夫	委 員	渡辺 美雪
委 員	平山 猛	委 員	中津留敏之
委 員	松舟 政浩		

欠席者(4名)

委 員	涌水 邦英	委 員	東 覚
委 員	那須 俊介	委 員	長船 法文

事務局

健康福祉部長	松岡 誠也
健康福祉部次長	中川 一水
福祉課長	村口 桂子
福祉課児童福祉係長	田中 裕一
児童福祉係 主任	簗毛 秀行
保健センター 所長	丸本 昭
保健センター 次長	大柿 伸子
学校教育課 課長	橋本 辰治
学校教育課 指導主事	梶原 哲朗
学校教育課 教育係長	古賀 真司
社会教育課 社会教育指導員	平井ゆきの

4 会議内容

委嘱状交付

(1) 会長あいさつ

(2) 議題

ニーズ調査に伴う自由意見について

今後5年間のニーズ量について

(3) その他

5 資 料

(1) ニーズ調査で人吉市独自に尋ねた項目の報告

(2) 平成25年度人吉市児童虐待相談件数

- (3) 平成25年度DV被害の状況について
- (4) 平成25年度心のアンケート結果について

6 発言要旨

(1) 事務局で開会

選出団体等の役員の交代による委嘱状交付

(2) 会長あいさつ

- ### (3) 議題
- ①ニーズ調査に伴う自由意見について
 - ②今後5年間のニーズ量について

会 長 : 議題の1番目ニーズ調査に伴う自由意見について事務局から説明をお願いします。

事務局 : 説明

会 長 : 何か質問ありますか。

平山委員: この自由意見に対する質問ではないのですが、このニーズ調査全般のことで、前回速報値ということで3月に報告があったと思うのですが、それを例えば市民向けとかそういう形で公表するとかわかりやすいかなと思います。前回のアンケートみたいにですね図とか表を使ってまとめたものを公表とかはないのかなと思ってお伺いしたいと思います。

事務局 : ニーズ調査の結果につきましては、そういった形で資料を作ってホームページや広報に掲載していかなければならないかなと思っています。

会 長 : 他に何かございませんか。

会 長 : ないようでしたら、次に進ませていただいてよろしいでしょうか。

全 員 : 異議なし

会 長 : 議題の2番目今後5年間のニーズ量について事務局の方からお願いします。

事務局 : 説明

会 長 : 大変あのいろいろ難しいところとかご説明いただきましたけれども、まず教育・保育の面、それから子ども・子育て支援事業と大きく分けてそういうところから説明いただきましてけれども何か質問はございませんか。

増田委員: まず、教育・保育のところ、「施設毎現在の利用状況(平成26年4月1日時点での見込み)」の1,2歳の409人という数字と、平成27年度の1,2歳の数字459人はかけ離れているように思えるがそのようなものなのでしょうか。

事務局 : 平成26年4月1日時点の1,2歳の人数409人は、今年

の4月の入所人員です。保育所は、年度が進むにつれて入所者が増えてくる状況になりますので、3月の時点では近い数字になるのではないかと考えられます。

会 長 : 他にありませんか。

増田委員 : 11番の乳児家庭全戸訪問事業、養育支援訪問事業の数は、いわゆる人吉市の出生者数と考えてよろしいですか。

事務局 : そのとおりです。

増田委員 : じゃあ5年後には、1割減るということですね。

事務局 : 日本の地域別将来推計人口に基づく数字でして、将来必ずそうなるかどうかはわからないところです。

会 長 : 他にご質問は、ございませんか。

宮本委員 : 利用者支援のことで、情報発信の面で、ただ情報がありますというのがかなりありますね。どんな方法で窓口にいるかという支援は考えていらっしゃいますか。例えば、申請方法に対する具体的にこうしてくださいというようなことは考えられますか。

事務局 : 自由意見の中にも事業は行っているけれども、事前登録制であるので、実際預けたいときには、すぐに預けたいといった意見がありました。なるほどと思うところもありますが、事前登録が手間だったとしても安全面を考えるとしかたのないことかなと思います。

健診などの機会に事前に登録をしていただくような工夫も必要かなと思います。チラシに二次元バーコード等を貼り付け子育ての情報を発信できたらと思っています。

宮本委員 : それであの申請の書き方がわからないというところなんですよ。お母さん方も結構忙しいので、あるのは知っているけど書き方がわからないということなんですよ。それは、情報があっても使えないということです。だから、使える情報でないといけないのかなと思います。使えるようにするには、アドバイザーを置くとかどこか申請の方法に関してこうしたら書けますとかそういう具体的な申請方法。ただインターネットで流れているとかおしゃいますけど、私のところにご相談される方は、そういうネット環境がない方もいらっしゃるんですよ。自己責任なのかもしれないが保護者が見ないですよ。見ないということは、子どもにとっては不利益になるのでその辺のことをどう考えるかということです。

事務局 : そのようなご意見をいただきながら今後計画も立てていかななくてはならないと思いますので、そういう窓口が実現できるかどうかは別にして、この会議で議論していただければと考

えております。

会 長 : いろいろ周知とか徹底していただくよう今後も検討をお願いします。何かその他ありませんか。

松舟委員 : 先ほど窓口で、子ども医療費の申請をしたのですが、保険証を見せてくださいと言われてですね。申請書の中に書いてあればですね持ってきたと思うんですけども、そういうふうにしてあればいいなあと思いました。

会 長 : ありがとうございます。他に何かありませんか。

平山委員 : この集計について、5年間の量の見込みということですけども、これは、子育て支援の事業計画を作るための数字ですか。元データになっていくということでしょうか。

事務局 : はい、そうです。

平山委員 : II番地域子ども・子育て支援事業の2番放課後児童健全育成事業いわゆる学童クラブですが、保育園等の事業を行っているところの数字なのかそれ以外の数字も入っているのか。また、4番の地域子育て支援拠点事業についても1箇所となっているが、これも補助金を市からもらっているのは、1箇所ということで、それ以外にやっているところもある。また、小規模保育みたいなもの事業所内保育の数字とか入っているのか。新制度になった時に、いろいろわかれて出てくると思うがこの数字で把握しているのかというのがひとつ。

事業計画の具体的な案は、今年中というか9月か10月くらいに作るというスケジュールが最初の会議であったと思うがどのようになっているのか。

事務局 : 最初の質問の学童クラブの数字は、保育園及び幼稚園で事業を行っていただいている数字と高学年の数字が含まれています。表の中の確保方策の欄の数字が計画に盛り込む数字となってきますので、その数字については、委員の皆様にお諮りし、報告することになっております。

地域子育て支援事業については、九ちゃんクラブの利用人数になります。

計画については、当初の計画では夏ごろまでにお示しすることとなっていましたけれども、本日のニーズの推計等ながら進めていきたいと思っております。できるだけ早く委員皆様にお示しできたらと思っております。次回の会議までにはお示ししたいと思っております。

保育園と幼稚園に関しましては、保育園の先生方及び幼稚園の先生方と作業部会を作るかどうかはわかりませんが、話し合いを進めて最終的には法人に結論を出していただきたいと

思っております。

会 長 : その他何かありませんでしょうか。今後5年間のニーズ量について事務局に提案していただきました。無いようでしたら次に進ませていただきたいと思います。

全委員 : 異議なし
それでは、3番目のその他のところに行きたいと思います。
事務局からお願いします。

(2) その他 ニーズ調査で人吉市独自に尋ねた項目の報告
平成25年度人吉市児童虐待相談件数の報告
平成25年度DV被害の状況について報告
平成25年度心のアンケート結果報告

事務局 : 教育委員会「心のアンケート結果」報告

会 長 : 何か質問ありますか。

増田委員 : これは、人吉市の結果だと思うんですけども、熊本県でやられているなら熊本県との比較はどうなっているか。地域差があるのでしょうか。

事務局 : 県全体での集計は、まだでておりません。機会があれば次回報告します。

増田委員 : もう一点小学校と中学校に差があるが、低学年は、そういう質問に○をつける傾向があるのか。もしくは、いじめが実際にあるということなのか。

事務局 : 小学校5、6年と中学校用ですので、低学年用はもう少し内容もやさしくなっております。

宮本委員 : いじめが解消したというのは、どなたが判断したものなのか。子どもですかそれとも周りですか。

事務局 : これにつきましては、本人が「大丈夫です」といわなければ解消したには○がつかないことになっております。

事務局 : ニーズ調査で人吉市独自に尋ねた項目の報告
平成25年度人吉市児童虐待相談件数の報告
平成25年度DV被害の状況について報告

戸川委員 : 児童相談所より補足説明。熊本県の状況を報告。

会 長 : その他何かご質問はありませんでしょうか？

増田委員 : 人吉市が独自に聞いたアンケートで問の32で10子どもの不登校や非行が32名で問の33の2で子どもが不登校や非行12名とありますが、実数もこのくらいなのですか。

事務局 : 不登校としてあげるケースが連続7日(月内)、断続10日あとは不登校ぎみでの数字が平成26年の4月で11名でした。

会 長 : 何かその他ございませぬでしょうか。

何もございませんでしたら私の議長を下させていただきます
と思います。ご協力ありがとうございました。

事務局 : 長時間にわたりご審議いただきましてありがとうございます。
今日いただきました意見を、今後策定いたします計画に反映
しながら皆様にご提示したいと思っております。
以上をもちまして、第3回子ども・子育て会議を終了させて
いただきたいと思います。